

『時事直言』 No.1456 2021年2月3日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

分断の時代

アメリカは日本と異なり、建国以来分断されていた。

特にアメリカにとって 20 世紀は戦争の時代であった。

国の外に敵がいる時は、「小異を捨てて、大同に就く」のが決まり。

真珠湾攻撃はアメリカを見事に一つにした。

トランプは「アメリカは最早世界の警察官ではない」と言い、戦後から続いた対外投資資金を国内に引き揚げ、「偉大なアメリカを造ろう」と愛国心を鼓舞し、国民の目をアメリカ国内に集中することに成功した。

人種差別、宗教紛争、資本金格差、弱肉強食は日本とは全く異なる建国以来のアメリカそのものである。

トランプによって国内志向になった為、隠されていたアメリカ本来の分断が露わになった。

バイデンは慌ててオバマ時代に戻そうとするが、今まで気付かなかった隣家が何者かを知った以上、最早共にバーベキューを楽しむ一夜はない。

今世界中の政治のトレンドになっているポピュリズム(大衆迎合)やナショナリズムは国家分断の目隠しでしかなく、やがて崩れる一過性である。

安倍長期政権の基盤であった右翼的大衆迎合主義も一過性であった。

菅政権は、安倍政権最後のローソクの輝きが消えた後の悪臭処理係である。

バイデン政権も又トランプがまき散らした分断の悪臭に蓋をしようとしている。

しかし禁断の木の実の味を知った人間は他人の木の実を奪うことしか出来ない。

「国家は秩序なり」!

乱れる国家に秩序をもたらすには国家は外に敵を作って戦うしかない。

以上がこれからアメリカで起こり、世界に伝搬する「流れ」である。

再び増田家の家訓、「波に乗って巧みに泳げ」である。

それを「小冊子」Vol.120 で述べることにする。

★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中!

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

増田俊男の「ここ一番!」大好評配信中!

現在、増田俊男の「ここ一番!」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

02月3日(水) No.1048 皆さん、買いましたか!?

02月1日(月) No.1047 ニッケイ底値変更

01月29日(金) No.1046 本日第二号

01月29日(金) No.1045 昨日の437円下げは私の予想ではない

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。